臺灣日日新報　夕刊　四月十八日　定價一部二錢
基隆支局　基隆市仁愛町四丁目一番地　電話七八五番
淡水支局　淡水街中正路一〇七番地　電話〇〇番
花蓮港支局　花蓮港街入船町一丁目　電話〇〇番
臺南支局　臺南市末廣町二丁目　電話〇〇番
臺中支局　臺中市綠川町一丁目　電話〇〇番
高雄支局　高雄市本町一丁目　電話〇〇番
大阪支局　大阪市北區堂島二丁目　電話〇〇番
東京支局　東京市麹町區有樂町一丁目（ニュージカビルディング內）　電話〇〇番

地方長官會議開く

第一日は總督、長官から訓示

地方長官會議は既報の通り十八日午前九時から官府會議室で開會野口臺北、內海新竹、日下臺中、今川臺南、西澤高雄の各州知事、政所花蓮港、本間臺東、大磐澎湖の三廳長、全部出席、先づ別項の如き中川總督並に平塚長官の訓示あり正午休憩に入り一同は長官官邸に於ける赤十字社支部招宴の午餐會に臨んだ

地方制度改正の實施に遺憾なきを期せよ

尊嚴なる國體の本義を明徴

中川總督の訓示内容

本日茲に地方長官各位の會同を得たは本島統治に關する所懷の一端を披瀝するの機會を得たるを欣ぶの餘り所感の一斑を述べ以て御參考に供し給はゞ、大いに幸甚とする所なり

×　×

本島四百萬近くに四十萬圓、皇威八紘一宇の精神の具現せらるゝ最も著しきものにして御承知の如く明治二十八年我が國の版圖に歸して以來、歴代當局者の御努力により文物制度益々整備し、民度の向上發展また見るべきものあり、之れ實に我が皇室の御仁慈と我が國民の忠誠とに基くものにして、本島統治の根本方針また茲に存するところなりと信ずる

×　×

本島の統治は既に四十年を經過し、その間、時代の推移と共に幾多の變遷を經來つたが、その間一貫して變らざるものは、實に我が國體の本義に則り、皇化を宣布し、民福を增進するにあつたのである

×　×

本島の統治は、我が國體の本義に則り、皇化を宣布し、民福を增進するにあつたのである

蔣介石と白崇禧の仇同士が重要會見

貴陽で命を助けた代償に 西南側が二つの條件提出

【廿七日發電】多年南側の攻撃に當ひ大打撃を受けた蔣介石氏が、老巧政治家として一、中央共に西南派に對し最後的譲歩の態度を執らざる事、二、西南派に對し毎月五十萬元の軍費を支給する事、右二點を提出した。それに對し蔣介石氏は明答を與へず、引續き蔣白兩者間に折衝が續けられてゐるものゝ、何等かの打開策が發見されるものと見られ、兩巨頭の會見を機に年度目の西南、中央間に大轉換を見るものと注目されてゐる。（寫眞は白崇禧氏と蔣介石氏）

絢爛たる舊都の文化の粹を御覽

二條離宮と金閣寺へ

滿洲國皇帝陛下がお立寄

【京都十八日發】御入洛以來御日程御多忙を極めさせられた滿洲國皇帝陛下には、いささかの御疲れをも見せず、御機嫌よう〳〵、實はしく、十八日午前二條離宮及び金閣寺へお立寄り、秋深の京都の名殘が文化の粹と御賞美遊ばされたが、午後二條離宮には御晝餐を召し上がらせられ、この日最後の御寛ぎ、關西の夕景を御覽遊ばされた。

【京都十八日發】御入洛以來御日程御多忙を極めさせられた滿洲國皇帝陛下にはいささかの御疲れをも見せず、御機嫌よう〳〵、實はしく、十八日午前二條離宮及び金閣寺へお立寄り、秋深の京都の名殘が文化の粹と御賞美遊ばされたが、午後二條離宮には御晝餐を召し上がらせられ、この日最後の御寛ぎ、關西の夕景を御覽遊ばされた。

◇……◇

皇帝陛下には午前十時御旅館都ホテルを御出門、沈宮內府大臣以下を從へられ御馬車にて東山を西へ西陣川通りを南へ同十時九分二條離宮に御到着、木下內匠頭の御先導で大廣間の「鴨の間」、「松の間」、「雪の間」の順に御覽遊ばされた。

◇……◇

いづれも當時の儀を偲ぶ林泉の結構、亦石の布置水離宮を偲むる離宮御車寄には鈴木知事、濱山市長、其他有志諸者、先着の關係者一同奉迎申上げ、陛下は午前十時御旅館都ホテルを御出門、沈宮內府大臣以下を從させられ御馬車にて東山を西へ西陣川通りを南へ同十時九分二條離宮に御到着、木下內匠頭の御先導で大廣間の「鴨の間」、「松の間」、「雪の間」の順に御覽遊ばされた。

◇……◇

【京都十八日發】御入洛以來御日程御多忙を極めさせられた滿洲國皇帝陛下には、いささかの御疲れをも見せず、御機嫌よう〳〵、實はしく、十八日午前二條離宮及び金閣寺へお立寄り、秋深の京都の名殘が文化の粹と御賞美遊ばされたが、午後二條離宮には御晝餐を召し上がらせられ、この日最後の御寛ぎ、關西の夕景を

親鸞聖人

(184)

(上梓)(原)

吉川英治 作

山村耕花 畫

「女人篇」

雲母月夜(七)

「どこかへ、雲をふけやしまいた」

自分の膝に、蝦の鰭をのせて、耶花のやうに吹きほつてゐるその面と、呼吸をしてゐない紅潮のやうな唇元を見て、四郎は云つた。

「手荒なことはしやんせど」

手下共は、首をあつめて、その鰭を入つた。

そして、假死したまゝうごかない蝦と、五つ衣につゝまれた品とさに、女性の優美を見たやうに感嘆を放たれながら、

「ごこへ行つた？」

「ワーイ……なるほどすごい」

「ふかい」

「しかし、逃までは、だいぶある」

「ほんだ、やはり、氏のよい女には、へつたものがあるな」

四郎は、膝に入つて、

「うん、俺の眼は」

「俺の眼にかゝつてゐる獲物のみだんをまさぐりながら、

「ごこの田に、水があるだらう何か見つけて、知つてこい」

「逃から他に漏してしまはぬまで、このまゝ、氣を失つてゐる體にしておいたはうがよかアありません、生半可、水をやれて、氣がつくと又ひと騒ぎくるでせうよ」

「しかし、逃までは、だいぶある、その間に、これまりになつてしまつちやあ困ないと、いちど、女かせてみたい、心配だからとにかく水をやつてみろ」

「甘いなあ、親分は」

一人が水を汲びに行くとその女ひとに四郎は、

「女にあまい位な人間でなくて何ができるか、男の意義のうちで、いちばん大きなものが、他人は知らず、俺には女だ。酒盛にせよ、戦場にせよ、もし俺がひだつたら天下を取らうといふ氣も起さなかつたらう、その體度には、おいつらが天下をとると、何よりもまづ先に指揮下のは、自分がほしいと思ふ女をすぐ手にかける事ぢやないか俺には、美姫の噂が大だ、天下の大名共のうへに思つてみようたあ思はないかねりに、きつと、これと思ふ女には、手に入れてみせる」

そこへ、一升壜の提げに、水をすくつて、

「ほい、なあ、親分は」

四郎は、ぐつと飲んだが、

「親分、水を」

「口を開つて、よくまはる」

四郎は、ぐうめいて、里のやうな眼をひらき、自分をとりまいてゐる逞ましい人間の顔を朦朧ながらも見てゐる様に見はしてゐた。

「生きてゐる」

四郎がつぶやくと、手下共が、どつと、飛びかゝつて、笑つた。その聲には、腹の底から吹き荒ちた大騒かの聲のどよめきのやうに、蝦のうつつを抜かした、強かない、蝦は、ひいつ！と、蛇の聲をあげて、四郎の胸に吸きのけて、ちりかけた。

名家敗退將棋

(九九)

(小泉氏一回勝二人目)

平手七段　△齋藤銀次郎

先七段　▲小泉兼吉

二三四五六七八九

(持駒 歩)

△二七歩成▲同金△二九桂▲六八玉△二七馬▲四九金△二八龍▲六二玉成△四六歩▲三二と△六二銀▲同角成△同桂

△香四七歩打▲同歩△同銀▲同歩△同角成▲

海運丸事件上控公判

爲欲逃罪恐船體被其沒收
縛臨檢吏員載往投無人島

去七月十二日。在关領船長坂元。知雜泉抗。依已拉巳巍島。爲採漁貝類。移被散地宣憲兒。加以監視。捉將船沒收。而被人員。或須遭其利罰。脫走。以計。反縛監視警察捕住。載至無生。半途。兼三警官於荒島。逃歸之高雄市新濱町一丁目洪萬所有之發動機船海運丸。（二五噸三八馬力）開後因該地官憲。照會外務省。要求交出當時船員。幾醜成國。被之主謀譜久島及本良亦。隙問題。該船長。鹿兒島縣川邊郡人。坂元吉方。年三十七。機關長。大分縣北海郡。仲野村。年四十。水夫長。岡山縣淺口郡。川崎善作。年三十六。是時於船中監視之三警。九州。鵜久島幸男。本良敏治。荷川取金。長崎龜吉。伊波長雄。等。執遂。案送盛惑。將渠等執遂。案送盛之。而監視船亦隨之泊南地方法院高雄支部。前於支部。以不法監禁於力行爲等。處罰所關之法律上控於去十七朝十時。於該院合議部二刑廷。重行開審。波多野裁判長。主審。丸尾兩判官陪席。松村檢察官關與。開廷後。波多野裁判長。就控訴事實宣明。乃召坂元。先審事實經過。大向仲野。川崎。俱各照前供。直認不諱。但以前判過重。故求予以寬大處分。審畢。松村檢察官起訴論告求刑。則坂元懲役三年。仲野。川崎仍各一年。於是坂元。當即聲明不服。上訴於臺南地方法院控訴部。去十七朝十時。於該院合議部二刑廷。重行開審。波多野裁判長。主審。丸尾兩判官陪席。松村檢察官關與。開廷後。以被告行爲。出於不得已。請加以酌量。從寬處落。宣判主文。坂元。仲野。川崎三名。以減刑過重。不服判決後。坂元。仲野。川崎三名。各子以減刑三年。

米價轉昂
在來米貴
牽制蓬萊米價

二期蓬萊米。移出將近二百四十九萬袋。赤地在米雖多。然因在來米缺之價。蓬萊米比在來米九厘。促進消費量。故產地不肯賤售。近來各市不漸減。基隆高雄兩港在庫米。不過二萬千餘袋而已。近日來期米文轉昂。大阪先物限迫在二十圓錢。已自日前最低價。昇騰五六十錢。東京市場維持三十圓。

不法蘭船長之公判
與無電局長對質
延專門家鑑定而決定之

既報不法入港之荷蘭馬公港。即時轉向進路。公然無受取該紙片之事。極力否認。次述無電局長。常被余叱罵。故對余。全無好意。爲是長尾辯護士。反駁。經上田裁判長。對淺田潛身海中。往製於船之賊。反訴言。因船長命令。各自活躍。於黑夜之中。於元船長命令。開始工作。後五時。臨席于各察官館。設立旨趣。次以豐澤郡守。爲議長。就六辛。凡十四箇。條之會則。及總額六百三。十圓。要旨。始政四十周年。以請新興分。造力十施政。兵分隊。及檢察官。所陳。述者同樣。一。分休憩。同二時續開。裁。判長問馬公入港之時間前。接受錢幣弟無。線電。報稱。一時起。在員林小學校講。堂行發會式。出席者

臺灣日日新報

日本人共有の新聞紙　夕刊共　毎日発行　郵便物通常認可　電話北新聞社　八一一番　一一一番　一一二番　一一三番　一一四番　一一五番　一一六番　一一七番　一一八番　一一九番　一二〇番　一二一番　一二二番　一二三番　一二四番　一二五番　一二六番　一二七番　一二八番　一二九番　一三〇番　一三一番　一三二番　一三三番　一三四番　一三五番　一三六番　一三七番　一三八番　一三九番　一四〇番　一四一番　一四二番　一四三番　一四四番　一四五番　一四六番　一四七番　一四八番　一四九番　一五〇番　一五一番　一五二番　一五三番　一五四番　一五五番　一五六番　一五七番　一五八番　一五九番　一六〇番　一六一番　一六二番　一六三番　一六四番　一六五番　一六六番　一六七番　一六八番　一六九番　一七〇番　一七一番　一七二番　一七三番　一七四番　一七五番　一七六番　一七七番　一七八番　一七九番　一八〇番　一八一番　一八二番　一八三番　一八四番　一八五番　一八六番　一八七番　一八八番　一八九番　一九〇番　一九一番　一九二番　一九三番　一九四番　一九五番　一九六番　一九七番　一九八番　一九九番　二〇〇番　二〇一番　二〇二番　二〇三番　二〇四番　二〇五番　二〇六番　二〇七番　二〇八番　二〇九番　二一〇番　二一一番　二一二番　二一三番　二一四番　二一五番　二一六番　二一七番　二一八番　二一九番　二二〇番　二二一番　二二二番　二二三番　二二四番　二二五番　二二六番　二二七番　二二八番　二二九番　二三〇番　二三一番　二三二番　二三三番　二三四番　二三五番　二三六番　二三七番　二三八番　二三九番　二四〇番　二四一番　二四二番　二四三番　二四四番　二四五番　二四六番　二四七番　二四八番　二四九番　二五〇番　二五一番　二五二番　二五三番　二五四番　二五五番　二五六番　二五七番　二五八番　二五九番　二六〇番　二六一番　二六二番　二六三番　二六四番　二六五番　二六六番　二六七番　二六八番　二六九番　二七〇番　二七一番　二七二番　二七三番　二七四番　二七五番　二七六番　二七七番　二七八番　二七九番　二八〇番　二八一番　二八二番　二八三番　二八四番　二八五番　二八六番　二八七番　二八八番　二八九番　二九〇番　二九一番　二九二番　二九三番　二九四番　二九五番　二九六番　二九七番　二九八番　二九九番　三〇〇番　三〇一番　三〇二番　三〇三番　三〇四番　三〇五番　三〇六番　三〇七番　三〇八番　三〇九番　三一〇番　三一一番　三一二番　三一三番　三一四番　三一五番　三一六番　三一七番　三一八番　三一九番　三二〇番　三二一番　三二二番　三二三番　三二四番　三二五番　三二六番　三二七番　三二八番　三二九番　三三〇番　三三一番　三三二番　三三三番　三三四番　三三五番　三三六番　三三七番　三三八番　三三九番　三四〇番　三四一番　三四二番　三四三番　三四四番　三四五番　三四六番　三四七番　三四八番　三四九番　三五〇番　三五一番　三五二番　三五三番　三五四番　三五五番　三五六番　三五七番　三五八番　三五九番　三六〇番　三六一番　三六二番　三六三番　三六四番　三六五番　三六六番　三六七番　三六八番　三六九番　三七〇番　三七一番　三七二番　三七三番　三七四番　三七五番　三七六番　三七七番　三七八番　三七九番　三八〇番　三八一番　三八二番　三八三番　三八四番　三八五番　三八六番　三八七番　三八八番　三八九番　三九〇番　三九一番　三九二番　三九三番　三九四番　三九五番　三九六番　三九七番　三九八番　三九九番　四〇〇番　四〇一番　四〇二番　四〇三番　四〇四番　四〇五番　四〇六番　四〇七番　四〇八番　四〇九番　四一〇番　四一一番　四一二番　四一三番　四一四番　四一五番　四一六番　四一七番　四一八番　四一九番　四二〇番　四二一番　四二二番　四二三番　四二四番　四二五番　四二六番　四二七番　四二八番　四二九番　四三〇番　四三一番　四三二番　四三三番　四三四番　四三五番　四三六番　四三七番　四三八番　四三九番　四四〇番　四四一番　四四二番　四四三番　四四四番　四四五番　四四六番　四四七番　四四八番　四四九番　四五〇番　四五一番　四五二番　四五三番　四五四番　四五五番　四五六番　四五七番　四五八番　四五九番　四六〇番　四六一番　四六二番　四六三番　四六四番　四六五番　四六六番　四六七番　四六八番　四六九番　四七〇番　四七一番　四七二番　四七三番　四七四番　四七五番　四七六番　四七七番　四七八番　四七九番　四八〇番　四八一番　四八二番　四八三番　四八四番　四八五番　四八六番　四八七番　四八八番　四八九番　四九〇番　四九一番　四九二番　四九三番　四九四番　四九五番　四九六番　四九七番　四九八番　四九九番　五〇〇番　五〇一番　五〇二番　五〇三番　五〇四番　五〇五番　五〇六番　五〇七番　五〇八番　五〇九番　五一〇番　五一一番　五一二番　五一三番　五一四番　五一五番　五一六番　五一七番　五一八番　五一九番　五二〇番　五二一番　五二二番　五二三番　五二四番　五二五番　五二六番　五二七番　五二八番　五二九番　五三〇番　五三一番　五三二番　五三三番　五三四番　五三五番　五三六番　五三七番　五三八番　五三九番　五四〇番　五四一番　五四二番　五四三番　五四四番　五四五番　五四六番　五四七番　五四八番　五四九番　五五〇番　五五一番　五五二番　五五三番　五五四番　五五五番　五五六番　五五七番　五五八番　五五九番　五六〇番　五六一番　五六二番　五六三番　五六四番　五六五番　五六六番　五六七番　五六八番　五六九番　五七〇番　五七一番　五七二番　五七三番　五七四番　五七五番　五七六番　五七七番　五七八番　五七九番　五八〇番　五八一番　五八二番　五八三番　五八四番　五八五番　五八六番　五八七番　五八八番　五八九番　五九〇番　五九一番　五九二番　五九三番　五九四番　五九五番　五九六番　五九七番　五九八番　五九九番　六〇〇番　六〇一番　六〇二番　六〇三番　六〇四番　六〇五番　六〇六番　六〇七番　六〇八番　六〇九番　六一〇番　六一一番　六一二番　六一三番　六一四番　六一五番　六一六番　六一七番　六一八番　六一九番　六二〇番　六二一番　六二二番　六二三番　六二四番　六二五番　六二六番　六二七番　六二八番　六二九番　六三〇番　六三一番　六三二番　六三三番　六三四番　六三五番　六三六番　六三七番　六三八番　六三九番　六四〇番　六四一番　六四二番　六四三番　六四四番　六四五番　六四六番　六四七番　六四八番　六四九番　六五〇番　六五一番　六五二番　六五三番　六五四番　六五五番　六五六番　六五七番　六五八番　六五九番　六六〇番　六六一番　六六二番　六六三番　六六四番　六六五番　六六六番　六六七番　六六八番　六六九番　六七〇番　六七一番　六七二番　六七三番　六七四番　六七五番　六七六番　六七七番　六七八番　六七九番　六八〇番　六八一番　六八二番　六八三番　六八四番　六八五番　六八六番　六八七番　六八八番　六八九番　六九〇番　六九一番　六九二番　六九三番　六九四番　六九五番　六九六番　六九七番　六九八番　六九九番　七〇〇番　七〇一番　七〇二番　七〇三番　七〇四番　七〇五番　七〇六番　七〇七番　七〇八番　七〇九番　七一〇番　七一一番　七一二番　七一三番　七一四番　七一五番　七一六番　七一七番　七一八番　七一九番　七二〇番　七二一番　七二二番　七二三番　七二四番　七二五番　七二六番　七二七番　七二八番　七二九番　七三〇番　七三一番　七三二番　七三三番　七三四番　七三五番　七三六番　七三七番　七三八番　七三九番　七四〇番　七四一番　七四二番　七四三番　七四四番　七四五番　七四六番　七四七番　七四八番　七四九番　七五〇番　七五一番　七五二番　七五三番　七五四番　七五五番　七五六番　七五七番　七五八番　七五九番　七六〇番　七六一番　七六二番　七六三番　七六四番　七六五番　七六六番　七六七番　七六八番　七六九番　七七〇番　七七一番　七七二番　七七三番　七七四番　七七五番　七七六番　七七七番　七七八番　七七九番　七八〇番　七八一番　七八二番　七八三番　七八四番　七八五番　七八六番　七八七番　七八八番　七八九番　七九〇番　七九一番　七九二番　七九三番　七九四番　七九五番　七九六番　七九七番　七九八番　七九九番　八〇〇番　八〇一番　八〇二番　八〇三番　八〇四番　八〇五番　八〇六番　八〇七番　八〇八番　八〇九番　八一〇番　八一一番　八一二番　八一三番　八一四番　八一五番　八一六番　八一七番　八一八番　八一九番　八二〇番　八二一番　八二二番　八二三番　八二四番　八二五番　八二六番　八二七番　八二八番　八二九番　八三〇番　八三一番　八三二番　八三三番　八三四番　八三五番　八三六番　八三七番　八三八番　八三九番　八四〇番　八四一番　八四二番　八四三番　八四四番　八四五番　八四六番　八四七番　八四八番　八四九番　八五〇番　八五一番　八五二番　八五三番　八五四番　八五五番　八五六番　八五七番　八五八番　八五九番　八六〇番　八六一番　八六二番　八六三番　八六四番　八六五番　八六六番　八六七番　八六八番　八六九番　八七〇番　八七一番　八七二番　八七三番　八七四番　八七五番　八七六番　八七七番　八七八番　八七九番　八八〇番　八八一番　八八二番　八八三番　八八四番　八八五番　八八六番　八八七番　八八八番　八八九番　八九〇番　八九一番　八九二番　八九三番　八九四番　八九五番　八九六番　八九七番　八九八番　八九九番　九〇〇番　九〇一番　九〇二番　九〇三番　九〇四番　九〇五番　九〇六番　九〇七番　九〇八番　九〇九番　九一〇番　九一一番　九一二番　九一三番　九一四番　九一五番　九一六番　九一七番　九一八番　九一九番　九二〇番　九二一番　九二二番　九二三番　九二四番　九二五番　九二六番　九二七番　九二八番　九二九番　九三〇番　九三一番　九三二番　九三三番　九三四番　九三五番　九三六番　九三七番　九三八番　九三九番　九四〇番　九四一番　九四二番　九四三番　九四四番　九四五番　九四六番　九四七番　九四八番　九四九番　九五〇番　九五一番　九五二番　九五三番　九五四番　九五五番　九五六番　九五七番　九五八番　九五九番　九六〇番　九六一番　九六二番　九六三番　九六四番　九六五番　九六六番　九六七番　九六八番　九六九番　九七〇番　九七一番　九七二番　九七三番　九七四番　九七五番　九七六番　九七七番　九七八番　九七九番　九八〇番　九八一番　九八二番　九八三番　九八四番　九八五番　九八六番　九八七番　九八八番　九八九番　九九〇番　九九一番　九九二番　九九三番　九九四番　九九五番　九九六番　九九七番　九九八番　九九九番　一〇〇〇番

臺灣日日新報

急告

逃げ勿れ！五大特典發表の好機會を

内容見本申込次第進呈？

一流講師苦心六十餘項目の充實振り

五大特典

一、
二、
三、
四、
五、

締切　四月三十日

文藝春秋社

東京市麹町區内幸町一七六（ビル）番

振替東京一七六〇三番

申込次第即日記本

全十卷・一冊一圓

新興藝術研究所

相談部

新興藝術研究所

相談部

新興藝術研究所

相談部

柑橘産業の發展と根本策

病蟲を除けば怖るる所なし

一

此の新年度から關東州に於ても柑橘の檢疫制度を實施すべく關係方面では各大の準備を急げつゝあるが、從來の關東州同樣、殆ど全部を支那方面の對岸に仰ぐ關係から、檢疫出來ると云ふ事は、取りも直さず輸入出來ると云ふ事であるから、此の檢疫制度の實施は、一面に於ては關東州の柑橘業者に取つては、寧ろ一大脅威であるとも云へる。

二

之を考ふる時、臺灣の柑橘業者に取つては、大體關東州と同樣、年中の收穫は二、〇五二、一五二、その價格は二、一五九、五二一圓となつてゐるから、即ち柑橘業者は相當大きな產業の樣に思はれてゐるが、實は然うでなく、此の收穫高の九〇%以上が同島の消費を充たさるゝものなどいふに至つては殆んど取るに足らざる次第である。

三

その故つて來る原因は、いろもなく、苦しき病蟲の被害であつて、總生產高の九〇%以上が病蟲の害を受けさるものなどいふに至つては殆んど取るに足らざる次第である。

四

植物檢查所の調査によれば、柑橘類を檢査に不合格ならしめる病蟲及び害蟲は、實に十五種の多きに上つてゐるが、此の中最も恐るべきは、矢張り蚧殼蟲であつて、之が發生すると、殆んど全滅の悲境に陷るのである。

五

此の蚧殼蟲の種類は、實に十數種の多きに上つてゐるが、此の中最も恐るべきは、矢張り蚧殼蟲であつて、之が發生すると、殆んど全滅の悲境に陷るのである。

六

此の蚧殼蟲の種類は、實に十數種の多きに上つてゐるが、此の中最も恐るべきは、矢張り蚧殼蟲であつて、之が發生すると、殆んど全滅の悲境に陷るのである。

七

此の蚧殼蟲の種類は、實に十數種の多きに上つてゐるが、此の中最も恐るべきは、矢張り蚧殼蟲であつて、之が發生すると、殆んど全滅の悲境に陷るのである。

八

此の蚧殼蟲の種類は、實に十數種の多きに上つてゐるが、此の中最も恐るべきは、矢張り蚧殼蟲であつて、之が發生すると、殆んど全滅の悲境に陷るのである。

九

此の蚧殼蟲の種類は、實に十數種の多きに上つてゐるが、此の中最も恐るべきは、矢張り蚧殼蟲であつて、之が發生すると、殆んど全滅の悲境に陷るのである。

十

此の蚧殼蟲の種類は、實に十數種の多きに上つてゐるが、此の中最も恐るべきは、矢張り蚧殼蟲であつて、之が發生すると、殆んど全滅の悲境に陷るのである。

金森法制局長官をも政府は處置すべし

政友幹部會で提議さる

【東京十八日發】政友會は十八日午前十一時より本部に定例幹部會を開催、總裁以下各幹部より矢會議開催の必要を認めざる旨を述べ、久原幹事長より次回の總務會に協議する旨述べ、八時頃散會したが、尚ほ同日午後より國際及び國內各方面の情勢に鑑み、政友會幹部は更に協議を重ねたる結果、金森法制局長官の態度は政府の統一を紊すものであるとの意見一致し、之が處置に關し政府に申入れることとなつた。

一

幹部において憲政會員を說けられたし

と提議、松野幹事長より次回の總務會に協議する旨述べ、八時頃散會した。

一

國際及び國內各方面の情勢に鑑み、政友會幹部は更に協議を重ねたる結果、金森法制局長官の態度は政府の統一を紊すものであるとの意見一致し、之が處置に關し政府に申入れることとなつた。

けふの閣議で兩官制決定

政局不安一掃を急ぐ

【東京十八日發】政府は內閣審議會に同審議會の設置を急ぎ、政局の不安一掃を急ぐ。

政府の方針に貴族院は贊成

審議會委員銓衡に付

【東京十八日發】吉田書記官長は十八日貴族院を訪ひ、有志議員と懇談、貴族院令改正の件、審議會委員銓衡に關する件に關し政府の方針を說明したが、貴族院方面の意向は概ね政府の方針に贊成の態度を表明したが、貴族院方面の意向に各派の情勢を聽取したが貴族院方面

外相官邸で歡迎晩餐會（十九日）

【東京十八日發】十九日の閣議に於て日本、ハルト間の通商條約に關する件を附議することに決定した。

半官半民の理由と納稅資格に質問

豫定よりも議事の進行捗々し

地方長官會議（第二日）

地方長官會議第二日議題

政友會代議士會

廣田（ハルト兩氏）會見の內容

【東京十八日發】廣田外相は十八日午後三時より外務省に於て、ハルト兩氏と會見したが、其の內容は左の如くである。

一

ハルト氏は廣田外相を訪問し先づ來朝の挨拶を述べたる後中國の形となつてゐる日滿會商及び用品問題で決定した神戶海運交涉の善後處置に就き懇談的に意見交換し、次で廣田外相よりは對滿回避問題に關する我が立場、ハルト兩氏よりは滿洲國の現狀に就き說明し、約一時間の懇談を終つた。

來臺した河相總領事（左）と塚本領事

ソ聯代表から先づ決議案の贊成演說

トルコ代表は非武裝地域制限撤廢を要求して贊成

滿洲國皇帝陛下、白衣の勇士を御慰問

（十三日、東京第一衞戍病院にて）

北島拓務省殖産局長（きのふ來臺鐵道ホテルにて）

北島局長の視察日程

高架線促進と應急諸對策

商工會で研究

臺北州の郡守、市尹會議（二十四日）

藤田遞信部長さのふ東京發

松本氏、基隆官民を招待

臺灣博協賛會知事區長を招待

基隆市協議會四月月例會

制裁專門委員國十三國任命

國大阪商船基隆線

三近海郵船基隆線

臺灣日日新報社

物品修理及購買

公告

總督官房會計課

株式會社臺灣合同電氣

臺北州の郡守、市尹會議（二十四日）

永津製機株式會社

丸一組

安保忠毅

清昇人

北島拓務省殖産局長（きのふ來臺鐵道ホテルにて）

高架線促進と應急諸對策

商工會で研究

藤田遞信部長さのふ東京發

松本氏、基隆官民を招待

臺灣博協賛會知事區長を招待

基隆市協議會四月月例會

制裁專門委員國十三國任命

國大阪商船基隆線

三近海郵船基隆線

臺灣日日新報社

物品修理及購買

公告

總督官房會計課

株式會社臺灣合同電氣

永津製機株式會社

丸一組

安保忠毅

清昇人

金鳥印かとり線香

登錄◉人畜無害——渦卷かとり線・香

商標◉效力拔群——和歌山縣金鳥除蟲菊株式會社製

強力消毒藥 福福乳劑

大掃除には萬人向のする芳香優雅——有效絕大

楓白鹿 酒銘

ルビゴサカタ

飲み歌 北斗の春

飛行聯隊設置に嘉義が猛運動開始

十八日數十名が參集して要路に請願に決定

【嘉義電話】嘉義市では十八日午後一時半から公會堂二階に州市協議會員以下有志數十名が參集、川添嘉義市長の下に早川嘉義氏を座長に推し飛行聯隊設置問題を協議した同會は左の如く

一、陸軍當局に對し嘉義に飛行聯隊設置の急務なることを力説し其の實現を期すること

一、右實現の爲め官民一致協力すること

一、右實現の爲め全島各地方官民を代表して臺灣軍司令官、總督府關係當局、中央政府關係當局に對し陳情運動を起すことに取りあへず

一、陳情運動の第一歩に著手した同會幹部は十九日午前八時の汽車にて臺北に赴き關係當局に陳情する筈

怪船の行動鑑定に川井氏が任命さる

船長として經驗深き人

【臺北電話】怪船ジャワ丸號事件に關し檢事局では十八日午前十時十分より第一回公判を臺北地方法院檢察局に開廷、檢事局より高雄港の水先案内人市川善助、船長川井彦三郎氏、機關長内田清志氏を證人に喚問し、又證人の出廷を待つ間

天使 (49)

横光利一

宮田重雄畫

五の三

「待って、君が京子の責任を、擔當するのかね」

と、明石は眼を細めて、冥想するような、然し眞劍な表情で云った。

「君は、京子さんに、即のやうな希望や、愛情を感じてゐるとすれば、僕の使ひになつても、僕は決して構はないんだが……」

「君たちは、と云つても僕も君つてゐるんだが、まるで、リレー競走みたいに、『聖餐狀』のバンドを弄つて、次から次へと、渡して行かなくちやならぬ運命になるのかね佐山はいつたい、そんなに酒に浸すのだい？」

「そんなことは知らないが、佐山も京子さんと僕とに關つてゐるところを見ると、また次のバンドの、持ち主はあるかもしれないが、しかし、どつちにしたつて、初めに京子さんを、僕から橫どりしたのは、寺島なんだから、一番惡るい人物は、君だよ。即は京子さんにはちつともない恩ぶんだ。女性に即なんかありやしないよ。何も知らないんだからね」

と明石は云ふと、俊へもたれて苦しげに瞼を閉ぢた。

「僕もそれや、京子には即はないと思ふ。即の大部分は、親にあるんだ。京子の親も、僕の親も、醫理づくめで、無茶をしたから、どつちの子供も、こんな羽目になつたのだ。ところがね、まだ親と

「やや、何か」と明石は强く繃帶を見詰めた。「君は京子さんも、戀してゐるのか？」

「京子には、全然、僕の意思は通じないのさ。向ふが戀愛すると云へば、それや、僕には戀愛する意思は、大いにあるよ。しかし、それはよう、不可能なんだ。だから僕が京子に『聖餐狀』を書いたのだつて、きめて、京子が即と貫かされたのだと見はなくてすむやうな、今が一度、京子のために、良いと思つたんだ」

「なほと、即とにすれば、それも道理があると、明石は思つた。だが、さうかと云つて、自分が、その『聖餐狀』の責任を持たされることには、假も基督ではある得なかつた。

「それや、僕が今、京子さんに、即のやうな希望や、愛情を感じてゐるとすれば、僕の使ひになつても、僕は決して構はないんだが……」

「君たちは、と云つても僕も君つてゐるんだが、まるで、リレー競走みたいに、『聖餐狀』のバンドを弄つて、次から次へと、渡して行かなくちやならぬ運命になるのかね佐山はいつたい、そんなに酒に浸すのだい？」

「そんなことは知らないが、佐山も京子さんと僕とに關つてゐるところを見ると、また次のバンドの、持ち主はあるかもしれないが、しかし、どつちにしたつて、初めに京子さんを、僕から橫どりしたのは、寺島なんだから、一番惡るい人物は、君だよ。即は京子さんにはちつともない恩ぶんだ。女性に即なんかありやしないよ。何も知らないんだからね」

と明石は云ふと、俊へもたれて苦しげに瞼を閉ぢた。

「僕もそれや、京子には即はないと思ふ。即の大部分は、親にあるんだ。京子の親も、僕の親も、醫理づくめで、無茶をしたから、どつちの子供も、こんな羽目になつたのだ。ところがね、まだ親と

ラヂオ

午前の部

【六・二〇】朝の挨拶、ラヂオ體操

今日のお天氣のお知らせ・臺北觀測所發表

【七・二〇】臺北メモ（東京）

【八・〇〇】氣象メモ（東京）

【九・二〇】育兒の時間（臺北）

○二〇七北地區小兒科醫會小兒科醫會田醫子

【一〇・〇】氣象報告（臺北）

第三高女田中醫發表）人生等トト飯（臺北醫會）と三等乘務員（臺北）

【一一・〇〇】正午の時報・氣象通報（東京）

【一二・一五】正午の時報・氣象通報（臺北）

【一二・一五】放送局報（臺北）

【一二・一五】農事試驗所發表

【一二・一五】農業時間（レコード演奏）（臺北）

取り（臺北）

【一二・一五】農業時間（レコード演奏）（臺北）

【一二・一五】農業時間（レコード演奏）（臺北）

【一二・一五】農業時間（レコード演奏）

藥劑撒布による稻熱病の豫防

昨年猛威を揮つた內地・東北地方にこの實例

【臺北本社特信】稻作の大敵稻熱病は昨年の天候不順に來襲して猛威を揮つた、この被害面積十五萬二千町歩、被害による減收百二十萬九千石、價額にして二千八百九十九萬圓と云ふに至つては今更これが豫防對策の手ぬかりをも指摘し得るのであり、即ちこの病氣は發病條件などの究明現象とわけが異つてその發生を察知することこれのみに頼つてゐたのではいけない、現に北海道や內地でも稻熱病の被害が年々二百萬圓以上に達したが、藥劑配布による綜合防除を實施した結果、昨年は例作どころか二十萬石（五百萬圓）の增收を見て居り、山形縣北村山郡尾花澤町の例では何等防除を行はなかつた田では

收穫皆無……に陷つたが、石灰ボルドー液を二回撒布して防除した田は反當一石四斗五升の收穫を見てゐる、また宮城縣立農事試驗場の成績では無防地が收穫皆無にも拘らず、四斗式砂糖ボルドー液を一回撒布しただけでも反當四斗八升の收穫を得、三回行つた所では反當に二石の收穫を見てゐるのである、その他秋田縣平鹿郡吉田村、山形縣最上郡舟形村などの例でも同樣の好成績を收めてゐる、右の藥劑防除による效果が樣で顯著な例に徵みて罹病地の普及を圖るには一層時間的な指導を要するが、

徹底的に發育中における藥劑撒布を行はせ人工でなし得る限りの防除法に導くことなつたので四斗式石灰ボルドー液の製法を例示すると、先づ生石灰百匁、硫酸銅百匁、水四升を用意し、硫酸銅百匁は水少量づつ加へて（金盥二ツと）二升と、一方硫酸銅を入れた水の中に溶解し、これを同時に大桶に注入しよくかきまぜてコバルト色の粘稠な液とする、この調製には當つては

金屬性の容器を用ひてはいけない、撒布の期日については地方によつて異るから各廳農事試驗場の指導を受けるがよい

三月迄の移出糖

糖種別會社別

臺灣製糖會社臺灣糖業聯合會社臺灣製糖株式會社明治製糖株式會社大日本製糖株式會社帝國製糖株式會社新興製糖株式會社東洋製糖株式會社新高製糖株式會社昭和製糖株式會社

糖種	三月迄	二月迄	一月迄	十二月迄	十一月迄	十月迄
白糖	二、三三二、三〇〇	一、九三二、六〇〇	一、五三二、二〇〇	一、二三二、八〇〇	九三二、四〇〇	五三二、五〇〇
粗糖	一、四三二、六〇〇	一、一三二、四〇〇	八三二、二〇〇	六三二、〇〇〇	四三二、八〇〇	二三二、六〇〇
合計	三、七六五、九〇〇	三、〇六五、〇〇〇	二、三六五、二〇〇	一、八六五、八〇〇	一、四六五、二〇〇	七六五、一〇〇

二月末迄の來期蔗園植付實績

十一萬二千餘甲に達す

臺灣製糖會社臺灣糖業聯合會社臺灣製糖株式會社明治製糖株式會社大日本製糖株式會社帝國製糖株式會社新興製糖株式會社東洋製糖株式會社新高製糖株式會社昭和製糖株式會社

會社	植付豫定	植付濟	植付豫定ニ對スル百分比	前年對比
明治	三、八二三甲	三、三二三甲	八六	一〇五
大日本	三、三二三甲	三、三二三甲	一〇〇	一〇〇
臺灣製糖	七、八六〇甲	七、八六〇甲	一〇〇	一〇〇
帝國	九、六八〇甲	八、三〇〇甲	八六	一〇五
新高	五、六〇〇甲	四、四〇〇甲	七九	一〇〇
昭和	六、四〇〇甲	五、一〇〇甲	七九	一〇〇
新興	二、六〇〇甲	二、〇〇〇甲	七七	一〇〇
東洋	一、四〇〇甲	一、一〇〇甲	七九	一〇〇
總計	二八、〇〇〇甲	二五、〇〇〇甲	八九	一〇〇

二月迄の植付豫定ニ對スル百分比　八九

鑛業技術者養成に

講習所設置を要望

臺灣炭業組合理事顏氏が總督府當局に陳情

【基隆特電】臺灣炭業組合理事顏雲年氏は、廿八日午後一時五十五分基隆着、午後一時五十分基隆着の汽車にて來基、銀行關其他の盛んなる出迎へを受け直に基隆神社に參拜し中川總督を始め有力者を訪問挨拶すること、なつたが、十九日は市內各方面に挨拶の上基北支店にて官民を招待、同夜基北地方の官民を鐵道ホテルに招待する筈である、二十日以後の日程は次の通りである

▲廿日市內視察▲廿一日郊外視察▲廿二日市內外視察、夜行にて高雄へ（直行▲廿三日高雄支店にて行員慰勞、夕招宴▲廿四日市內外視察▲廿五日屏東飛行場視察▲廿六日市內視察▲廿七日市內外及明樹視察▲廿八日市內外視察▲廿九日鵝鑾鼻、四重溪視察▲卅日恆春視察▲十一月一日枋寮、枋山視察▲二日鵝鑾鼻視察▲三日恆春發▲四日屏東▲五日基隆着▲六日臺北發

近藤勸銀店長

廿四日支店長會議に上京

勸銀臺北支店長近藤榮吾氏は五月一日より東京本店に開催さるる全國支店長會議に出席旁々同月上旬中に開催豫定となつてゐる米穀生產調查會議に出席のため、

三月迄の移出糖

糖種別會社別

臺灣製糖會社臺灣糖業聯合會社臺灣製糖株式會社明治製糖株式會社大日本製糖株式會社帝國製糖株式會社新興製糖株式會社東洋製糖株式會社新高製糖株式會社昭和製糖株式會社

糖種	三月迄	二月迄	一月迄	十二月迄	十一月迄	十月迄
白糖	二、三三二、三〇〇	一、九三二、六〇〇	一、五三二、二〇〇	一、二三二、八〇〇	九三二、四〇〇	五三二、五〇〇
粗糖	一、四三二、六〇〇	一、一三二、四〇〇	八三二、二〇〇	六三二、〇〇〇	四三二、八〇〇	二三二、六〇〇
合計	三、七六五、九〇〇	三、〇六五、〇〇〇	二、三六五、二〇〇	一、八六五、八〇〇	一、四六五、二〇〇	七六五、一〇〇

各州廳

畜產主任會議

廿五日より三日

臺府で

殖產局では二十五日から三日間督府正廳において畜產主任會議を開催することとなつた、出席者は全島各州廳の畜產主任官下での會議事項は左の如くである

調查事項▲一本島畜產施設の現況に關する事項▲一本島畜產施設の現況に關する事項▲一本島畜產施設の現況に關する事項▲一本島畜產施設の現況に關する事項

本那に於ける肥料生產力

硫安石灰窒素及過燐酸

本那主要肥料の生產能力を調査せる所によれば次の如くである、即ち昭和九年末現在狀況を見るに

△硫安生產能力合計一、三三五、七六〇噸（內地合計八、一四六噸、朝鮮合計四五四、七九六噸、關東廳、滿鐵合計四五四、七九六噸）△石灰窒素生產能力合計一、二三二、六九〇噸（多木肥料、朝鮮、臺灣同日本四社合計一、七三二、六九〇噸）その他合計一、七三二、六九〇噸）

近藤勸銀店長

廿四日支店長會議に上京

勸銀臺北支店長近藤榮吾氏は五月一日より東京本店に開催さるる全國支店長會議に出席旁々同月上旬中に開催豫定となつてゐる米穀生產調查會議に出席のため、

三月迄の移出糖

糖種別會社別

臺灣製糖會社臺灣糖業聯合會社臺灣製糖株式會社明治製糖株式會社大日本製糖株式會社帝國製糖株式會社新興製糖株式會社東洋製糖株式會社新高製糖株式會社昭和製糖株式會社

糖種	三月迄	二月迄	一月迄	十二月迄	十一月迄	十月迄
白糖	二、三三二、三〇〇	一、九三二、六〇〇	一、五三二、二〇〇	一、二三二、八〇〇	九三二、四〇〇	五三二、五〇〇
粗糖	一、四三二、六〇〇	一、一三二、四〇〇	八三二、二〇〇	六三二、〇〇〇	四三二、八〇〇	二三二、六〇〇
合計	三、七六五、九〇〇	三、〇六五、〇〇〇	二、三六五、二〇〇	一、八六五、八〇〇	一、四六五、二〇〇	七六五、一〇〇

各州廳

畜產主任會議

廿五日より三日

間督府で

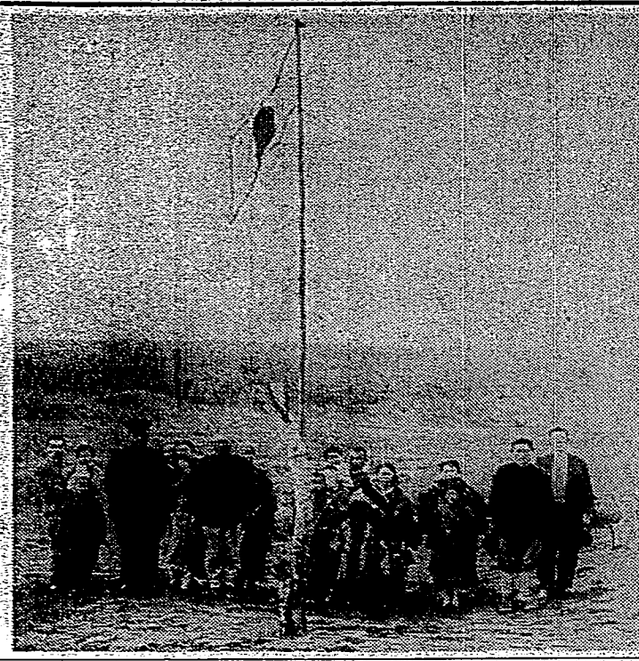
殖產局では二十五日から三日間總督府正廳において畜產主任會議を開催することとなつた、出席者は全島各州廳の畜產主任官下での會議事項は左の如くである

調查事項▲一本島畜產施設の現況に關する事項▲一本島畜產施設の現況に關する事項▲一本島畜產施設の現況に關する事項▲一本島畜產施設の現況に關する事項

模範的移民農村建設を目指して

臺中州沙山庄への九年度移民二十戶は既報の如くすべて豫定地へ移住を終つた、移民達は入村と同時に產業組合に加入し先輩大人以下の神々を祈れる神社に詣つて神の惠に感謝の誓を表する、それより部落民の歡迎會に招ばれ、日暮迄語り合ひ樂しく過ごした、翌日から國語講習會に通ひ、日常語を善く覺えて速に東夷を同化し「官の命を奉じ日夜產業に精進し、必ず將來の成功を期する」旨の宣誓をなし、陛下の萬歲二唱するや萬歲の聲に內臟の破裂する迄叫び、次で官舍に於て此の日をして永く忘れられないものであつて、その指導方針たるや從來特に移住民からやかましくされてゐる

（寫眞は國旗掲揚臺における九年度移民の宣誓式）



民國の關稅改正

施行期は未定

周稅制委員會主任談

【上海十八日發本社特電】支那の輸入關稅改正案に關し國民政府財政部の稅制委員會主任周作民氏は十七日次の如く語る

一、改正案の實施は國民會議の決定を經て國民政府の公布を俟つて實施されるものであるが、國民會議は五月五日開會の豫定であるから、改正案の實施は六月一日以後となるであらう

二、改正案は從價稅を從量稅に改めるものであるが、從價稅は稅率が一定してゐるから、物價の變動に從つて稅收が增減するが、從量稅は物價の變動に關係なく稅收が一定してゐるから、從價稅を從量稅に改めるのは稅收を增加するのが目的である

三、改正案は從價稅を從量稅に改めるものであるが、從價稅は稅率が一定してゐるから、物價の變動に從つて稅收が增減するが、從量稅は物價の變動に關係なく稅收が一定してゐるから、從價稅を從量稅に改めるのは稅收を增加するのが目的である

中根三和頭取

視察日程

三和銀行頭取中根貞彥氏は常務取

支那に於ける工業操業狀況

日本人經營各種工業は排日貨の緩和で稍改善さる

在支那芳澤商務參事官より政府當局への報道によれば經濟協助に直面せる中華民國の支那人經營各種工業は金融梗塞の爲操業狀態は著しく不振であつたが、最近排日貨の緩和に伴ひ漸次好轉の傾向を示し來つた、支那人經營工業の操業狀態は支那人經營者の談を綜合すると平均約四割見當でその內譯は英大企業五五%、洋灰紡織各六五%、煙草化粧品五五%、機械四〇%、染色、琺瑯、電氣器具五〇%、製粉、製油、製革、製紙各四〇%、麥酒、玻璃各三〇%、製糖三〇%、陶磁器、護謨各一〇%、紙、銀器物各一〇%、製藥、製材各一〇%、煉瓦、セメント、製粉各一〇%、製糖、製革、製紙各四〇%、麥酒、玻璃各

讀書

書物放浪（廿二ー七）
明窓浄机
西川満

明るい窓、浄い机、洋行帰りの友人が餞別にくれたこの机は、わたしの最も愛着の持つ机である。わたしはいつもこの机に向つて書物を読み、原稿を書いてきた。わたしの机に対する愛着は、恐らく日本の文人墨客の中でも、人一倍強いものがあるだろう。

机は、わたしの書斎の中で、最も大きな場所を占めている。わたしの書斎は、十畳の座敷と、八畳の次の間とを打ち通して、二十畳敷にしてあるが、その座敷の床の間を背にして、机は置かれてある。

机の上には、いつも書物が積まれてある。机の上に積まれてある書物は、わたしの読書傾向を、そのまま物語つてゐるものである。

机の上に積まれてある書物は、いつも三種類以上を出でない。一種類は、わたしの専門の研究に関する書物であり、一種類は、わたしの趣味に関する書物であり、一種類は、わたしの仕事に関する書物である。

机の上に積まれてある書物は、いつも三種類以上を出でないと云つたが、その三種類の書物は、一週間乃至二週間毎に、全部入れ換へられる

飛行隊の擴張が 催かなから出來る

歸臺した寺内軍司令官の談

御滿足であられた事と拜察致します次第であります、本年度の豫算に多少なりと盛られたいと思ひます、元來二和銀行が合併により設立されし當時は世界經濟の變遷、本邦財界の情勢に應じ人員を減じて大同につき以て會社發展の基礎を固めて來たのであります、今日御覽の通りまして、自ら積極進取の態度に出でざるを得ない事情に迫られて參りました、從來の行員は何れも熟練者ばかりでありますから、今回の增員は新しい行員ばかりであります、今や我が國運の躍進は目覺しいものがあり、而も内外共に隆多の難關を控へてゐるのでありまして、正しきに向ひ單往邁進せねばならぬ時であると信じてをります

小高代議士談　私は僅で昭和四年川村總督時代に渡臺し各方面の有志から御意見に預かつたことがあると云ふかこれは全く今の所見當がつかぬ

松澤課長談　二十七日の總會に銅水に於ける瓦斯火事の狀況を報告する必要があり、今回は臨時的にやつて來ました、銅水に於ける噴出ガス井は最後の目的は石油にあるのであるから最初の豫定通り三千米迄掘り進めます、その間火事を止めたらガソリンプラントにガスを引いてガソリンを製造したいと思ひます

安易な飛行

リツパー艇長語る

【ホノルル十七日發本社特電】アメリカ（ワイ初單獨飛行に成功した艇長エドワード・ミュージック氏は語る

萬事計畫通りやつたのだ、機械も極めて少かつたから快速記錄を作らうと思へば作れたのだが、主たる目的が飛行機體を移むことにあるのだから一切普通の飛び方に從つておとなしく當り前に飛んだこれ迄のアメリカ（ワイ飛行はプロペラー一つしかない飛行機で飛んだのだから實冒險と云ふべきだつた、我々の飛行の安易な事と累積とは

歡迎攻めで大滿悅

慌しく〝さよなら〟

比島訪日團ゆうべ離臺

【基隆電話】國賓比島大統領一行の比島訪日團は十八日午後五時よりホテルにて歡迎會を開き、引續き一行は鐵道ホテルにかける盛宴大帝細帝陛下並びに拓殖大學同窓會共同主催の晩餐會に臨み午後七時交歡の實を擧げ午後八時半ホテルを出で歸任歡迎會に臨み午後八時半ホテルを出で歸任歡迎會に臨み午後八時半ホテルを出で歸任歡迎會に臨み

蔣介石與白崇禧兩氏 在貴陽重要會見

西南一邊對蔣氏提出二條件

漢口十七日發聯合○西南派中央軍對西南派。不執積極的進出態度。三、對西南派。每月支給軍費五十萬元。一、兩廣西一邊亦諒之。以座談氏所率之第七軍二個師改編。提出。一、中央軍即撤退湘境。二、兩廣西一邊亦諒之。以座談氏所率之第七軍二個師改編。提出。一、中央軍即撤退湘境。二、兩廣西一邊亦諒之。以座談氏所率之第七軍二個師改編。提出。一、中央軍即撤退湘境。二、

貴陽十七日發聯合○西南派領袖白崇禧氏、十五日、應蔣介石氏招電。由南寧往貴陽。與蔣氏重要會見。是否蔣氏。遭共產軍總攻擊。不明。然兩方間。若機緩折衝。應發見何等之打開策。以迄。多年反目之西南中央。或見一大轉換。亦未可知云。

地方長官會議開幕

各州知事廳長俱出席 正午臨赤十字午餐會

地方長官會議。十八日午前九時。開於督府會議室。內務局長。警務局長。財務局長。殖產局長。交通局長。土木局長。文教局長。各州知事。廳長。出席。正午。臨赤十字支部招待午餐會。

金落銀起

大連特產保合

大連十八日電。新規材料缺乏。特產各品。因銀票騰落。大概保合。大豆邦商現物稍貴。先物若商。豆油開跌。海外銀塊續落。大連銀市付百三十四圓六十錢。大引後上海票金反落。銀逢漸起至三十五圓十五錢。

臺南稻熟病

計二百甲

臺南州下一帶蓬萊米。罹稻熱病者。有新豐。嘉義。斗六。虎尾郡下。計約二百甲。

臺南市水道 給水永康

施設費五千金

新豐郡永康庄。從來乏飲料水。然臺南市上水道鐵管。經過該庄附近。關係者與市當局磋商給水。得其承認。計上分水施設費約五千圓。提出許可願書。

臺灣製帽產量激減 受機械帽壓迫 統制後必相當有望

臺灣帽商聯合會。一昨年七月至昨年二月之臺灣帽檢查數量千七十二萬個。昨年七月至本年二月末檢查數量減至七百十五萬個。

荷蘭法國平價切下 臺灣紅茶出口不利

荷蘭貨幣切下。必影響蘭領印度及法領印度貿易。之鴻基炭。由海防輸入我臺灣雖免受其打擊。廣州國。年約三十萬噸。又玻璃原料之硅砂。產於安南。我國年輸入十萬噸。又法本國之絲製品。其他移入。有常有利。平價切下時。我國與佛印貿易。必偏於一方也。

大甲乳兒選獎

大甲郡沙鹿庄。訂來五月五日。兒童日。開乳兒選獎會。選獎乳兒之審查日時場所並區域如下。一、十一日午前九時。沙鹿各區。在公會堂。同日午後二時。臨泰竹林各區。在同所。二十四日午前九時。北勢同二十分著陸。塚原佐倉兩飛行士下機。受二同拍手迎接。由學校及蔴園係者。贈呈花環。次學校兒童。及幼稚園兒。早花束。乃與來宜中之石川警部長。及梅谷郡守。樋口街長其他。各官衙代表者。參觀標賞。支局長。外多數官民等。齊集飛行場。由阿部課長。述東部訪問飛行。成功祝辭。佐倉飛行士述謝。二同乾杯。然後上機。受本社花束。飛往臺北。

學校專賣號兩機 十八朝離花蓮港

受本社文局託送原稿等

學校。專賣兩號機。訪問。十二時五十二分。就歸還。花蓮港。臺東完了。十八日歸還宜蘭。是朝有廳長之途。因臺北方面有低雲。不能着陸。長崎街長。堤專賣支局長。外多數官民等。齊集飛行場。由阿部課長。述東部訪問飛行。成功祝辭。佐倉飛行士述謝。二同乾杯。然後上機。受本社花束。飛往臺北。

市內小公校 來借影片 及上映日程

滿洲國皇帝陛下。訪問東京。御動靜其他活動寫眞。影片。其第一報。由本社乘合車。送報于臺灣。大博覽會。開第十三回例會。協議事項即。昭和十年度生活調查實施。二、方面委員增員選任。做效。三、沙鹿保育園經費補助。四、昭和十年度生活調查實施。二、方面委員增員選任。做效。三、沙鹿保育園經費補助。四、昭和十年度生活調查實施。二、方面委員增員選任。做效。三、沙鹿保育園經費補助。四、

荷蘭法國平價切下 臺灣紅茶出口不利

荷蘭貨幣切下。必影響蘭領印度及法領印度貿易。以左記三氏最優。因照恒例。

一封云。

特等「七百七十一斤」高端明

一等「七百十八斤」潘水二等「六百五十二斤」林

保生大帝祭典牲豚

三出品者贈賞

淡水街管內草埔尾及蕃薯寮兩大字之保生大帝祭典。巡農學教室。參觀標本。溫室等。其他西班牙人古城當時之臺北古地圖等。興味深。暫時休憩。正午。出席于文政學部會議室之歡迎午餐會云。

南投防瘧 獲得優勝

南投防瘧作業。前回得優勝。去年以防作業。經州當局審查後。又得州下一等。警務部長。擬近日來南投。舉行表彰式。又派出所爲單位。而得優秀成績者。一等施厝坪。月眉厝。同新街。二等鄉親寮。採血地外。一等施厝坪。二等示水。以上。二等盤口。三等示水。以上。二等盤口。三等示水。以上。二等盤口。三